

つなみにたえた一本松 2011年3月／東北地方太平洋沖地震

未曾有の大災害となってしまった東日本大震災は、1年生からぜひ知っておきたい歴史的な出来事のひとつ。テレビで見たり聞いたりすることの多い大震災関連ニュースのなかでも、希望のある事実のひとつとして、被災地の小学生が撮影した一本松の姿とともに紹介します。

しろくまピース 1999年12月／赤ちゃんピース誕生

絵本でも教科書でも、まだノンフィクションジャンルには、なじみが薄い低学年。でも、絵本の延長ともいえる動物のお話は、1年生でも親しみやすく、楽しい読書体験ができます。

クリスマスシール 1904年12月／クリスマスシール発行

生活科の学習で子どもたちは、集団や社会の一員として地域や社会に関心をもち、自分の役割や行動の仕方を考えはじめます。このお話には、社会的に大きな力もお金もない主人公が知恵と勇気を出し、自分の役割でできることを実現した感動があります。

オリンピックのわすれもの 2002年2月／ソルトレイクシティオリンピック

小学校で集団生活が始まり、さまざまな人間関係を体験しはじめる1年生。友だちが困っているときにどうしたらよいかを、「わすれもの」という身近なキーワードを通して考えさせてくれるエピソードです。

きゅうしょくのはじまり 1954年6月／学校給食法公布

「食育」も1年生から考えてほしいテーマです。学校でみんなの給食を用意してくれる人たちがいることを思い、食べ物を感謝していただきましょう。苦手な食材にも挑戦してみましょう。給食は身近な「食育」の第一歩です。

としょかんにきたカモシカ 2008年7月／まいごのカモシカ救助

教科書の「本を読もう」というページでは、たくさんの本が紹介されています。誰でも本を借りたり調べ物をしたりして利用できることが、地域の図書館のよさです。図書館に親しんでもらうために、低学年にも親しみやすい動物を主人公にしたエピソードを紹介します。

アイスのコーンができたわけ 1904年4～11月／セントルイス万国博覧会

発明や技術開発のお話は、1年生には説明が難しいテーマですが、食べ物の「はじまり物語」という切り口なら楽しく読めるでしょう。創意工夫や協力することの大切さが、1年生にも興味を持って理解できます。

さいごのトキ キンちゃん 2003年10月／日本産トキ、絶滅

絶滅していく生き物。そして人間の努力と愛情。自然を守るお話からは、さまざまなことが読みとれます。このお話の後も佐渡ではトキのひながかえり、成長の様子が報道されています。その背景を知るためにもぜひ読んでほしい内容です。